

地下貯水槽 分析結果(平成26年4月5日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:48		7:44		7:32	7:39								
塩素濃度(ppm)		9		9		4	4								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<1.9E-2		<2.3E-2		<1.9E-2	<2.7E-2								
	Cs-134	<4.5E-2		<4.8E-2		<4.4E-2	<4.7E-2								
	Cs-137	<6.0E-2		<5.8E-2		<5.6E-2	<6.9E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	1.0E-1		<2.8E-2		<2.8E-2	<2.8E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:17		7:24		7:28	7:36								
塩素濃度(ppm)		9		10		7	11								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<3.1E-2		<2.4E-2		<2.3E-2	<2.9E-2								
	Cs-134	<4.3E-2		<3.9E-2		<4.3E-2	<4.3E-2								
	Cs-137	<5.9E-2		<5.8E-2		<6.7E-2	<6.6E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	5.2E+1		1.1E+1		1.0E+1	1.6E+1								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

(注1)〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}と同じ意味である。

(注2)検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。

(注3)その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。